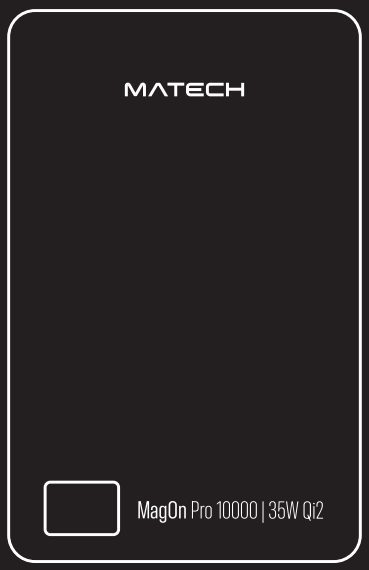
MATECH

MagOn Pro 10000 35W Qi2

取扱説明書

兼保証書



www.matech-jp.com

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 使用前に必ず本書、および本書の「安全上の注意」(P.2 ～ 5)をよくお読みください。
- 本書は保証書を兼ねています。「お買い上げ日・販売店名」などをご記入のうえ、お読みになった後も大切に保管してください。

もくじ

安全上の注意..... 2
使用上の注意..... 6
各部の名称..... 9
使いかた..... 10
お手入れと保管..... 15
困ったときは..... 16
仕様..... 19
保証とアフターサービス... 21
製品登録による延長保証... 22
保証書..... 23

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

⚠ 危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い、差し迫った内容を示しています。
⚠ 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

記号の意味

	禁止を示す記号です。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	必ず行うことを示す記号です。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

危険

分解禁止

分解・修理・改造しない
火災・感電・けがの原因になります。

本機のバッテリーを他の機器に使用しない
高温になる場所・直射日光の当たる場所で充電しない
バッテリーを、火に投げ入れたり、加熱したりしない
バッテリーを、高いところから落としたり、投げつけたり、釘をさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしない
バッテリーを水につけない
発熱・破裂・液もれ・火災・けがの原因になります。

バッテリー液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗う
目に傷害が発生するおそれがあります。
洗った後､直ちに医師の診察を受けてください。

⚠ 警告

水ぬれ禁止

水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない
水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。

子供や取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない
感電・けがの原因になります。

バッテリー液がもれたときは使用しない
引火のおそれがあります。直ちに火気から遠ざけてください。
皮膚や被服についたときはすぐに洗い流してください。皮膚炎や被服の損傷の原因になります。

火気や熱器具の近くに放置しない
発火・爆発・火災の原因になります。

指定以外の方法で本機に充電しない
火災・感電の原因になります。

ワイヤレス充電する機器以外載せない(金属・電気製品・電池など)
ワイヤレス充電に対応していない機器を載せない
発熱・発火・破裂の原因になります。

異常・故障時には直ちに使用を中止する

・煙が出ている、異臭がする
・内部に水や異物が入った
・落としたり、破損したりした

発煙・火災・感電のおそれがあります。使用を中止し、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

注意

ほこりが多い場所、高温多湿の場所で、使用・充電・放置をしない

火災の原因になります。

医療用ペースメーカーを使用している方は、本製品の使用に当たって医師とよく相談する

磁力線がペースメーカーに影響を与える場合があります。

使用上の注意

- 本機は防水仕様ではありません。
  水がかからないように注意してください。またぬれた手で触れないでください。
- 海岸など、塩分の多い環境での使用は避けてください。
- 充電中・給電中は本体や給電されている機器が温かくなりますが、故障ではありません。
- 接続ケーブルを抜き差しするときは、必ずプラグを持ってください。ケーブルを引っ張ると断線の原因になります。
- 本機に接続できるのは、USB Type-C端子とUSB Type-A端子のみです。形の違う端子を無理に差し込んだりしないでください。
  また、USB Type-A端子は上下があります。逆さまに無理に差し込まないでください。
- 本機のUSB Type-Cポートからは、Type-Cポートを装備していてもPD（Power Delivery）に対応していない機器には給電できません。
- 本機のポートを1つだけ使用する場合と、2つ以上同時に使用する場合では、出力が異なります。（→20ページ）
- 電子レンジや無線機器の近くでは、誤動作する場合があります。

※ 本機のマグネット吸着は、Apple Magsafe対応のiPhone、Apple Magsafe対応の純正ケース、Qi2対応のスマートフォンに対応しています。

※ MagSafe非対応のケースは使用できません。ケースを使用する場合は、必ずMagSafe対応のものを使用してください。
MagSafe対応ケースを使用する場合でも、ケースと本機の間に、ポップソケット、スマホリング、クレジットカードなどをはさまないでください。発熱の原因になります。

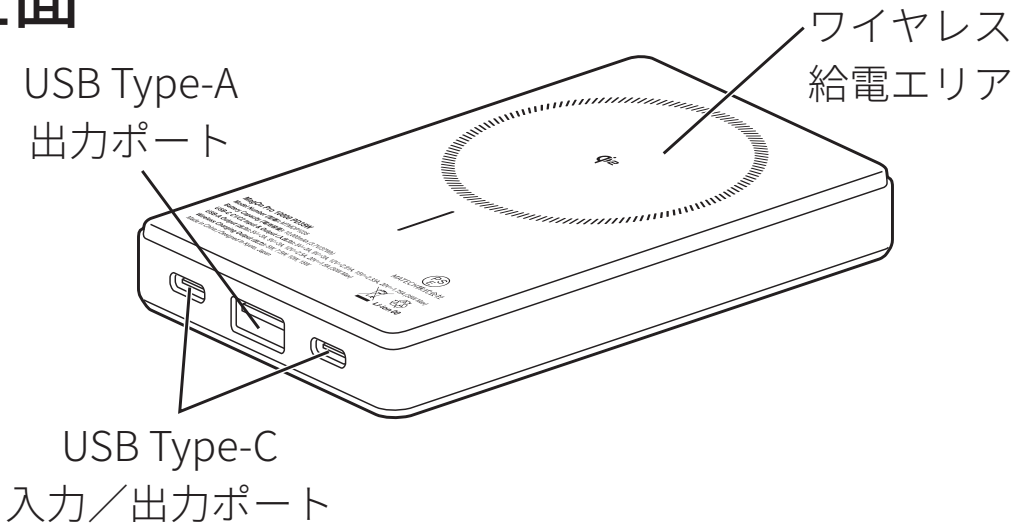
※ 本製品は、ケースを付けていない状態、またはApple純正のMagSafe対応ケースを装着した状態を基準に、ワイヤレス充電コイルの位置を設計しています。
※ Apple純正以外のMagSafe対応ケースについては、すべてのケースでの動作を保証するものではありません。一部のサードパーティー製のMagSafe対応ケースでは、規格が異なるため、ワイヤレス充電が正常に動作しない場合があります。
※ 充電がうまくできない場合は、他のサードパーティー製のMagSafe対応ケースでお試しいただくか、Apple純正のMagSafe対応ケースを使用してください。
※ iPhoneは、温度が上がるとバッテリー保護のため、80%で充電を停止することがあります。(この機能はiOS17及びiOS18に搭載されています。)このような場合、涼しい場所へ移動して温度を下げると、充電が再開されます。
※ iPhoneでは、iOS17.4以降がインストールされたiPhone12以降のモデルにのみ、15Wでのマグネット式ワイヤレス給電が可能です。iPhone11以前のモデルへワイヤレス給電する場合は、出力は7.5Wになります。
※ ワイヤレス給電の出力15Wは最大出力であり、iPhoneの充電状況や環境温度によって変化します。特に、動画視聴中やゲーム中、環境温度が25℃以上の場合などは、充電速度が著しく低下することがあります。充電速度を優先する場合は、iPhoneの使用をできるだけ控えていただき、涼しい場所で給電してください。
※ iPhoneは、充電が80%を超えると、ワイヤレス給電の速度を制限することがあります。これはバッテリーを長持ちさせるための保護機能で、充電速度を抑えることでバッテリーの健康状態を維持します。
※ Androidスマートフォンへワイヤレス給電する場合、出力は機種によって変わるので、それぞれの機種のQi2充電に関する仕様を確認してください。

※ Qi2/15Wの給電は、理論上Qi1/7.5Wの約2倍となり、実際の給電においても最大15Wに達することが確認されていますが、iOSによる充電制御や、充電時の環境温度の影響により変動することがあります。

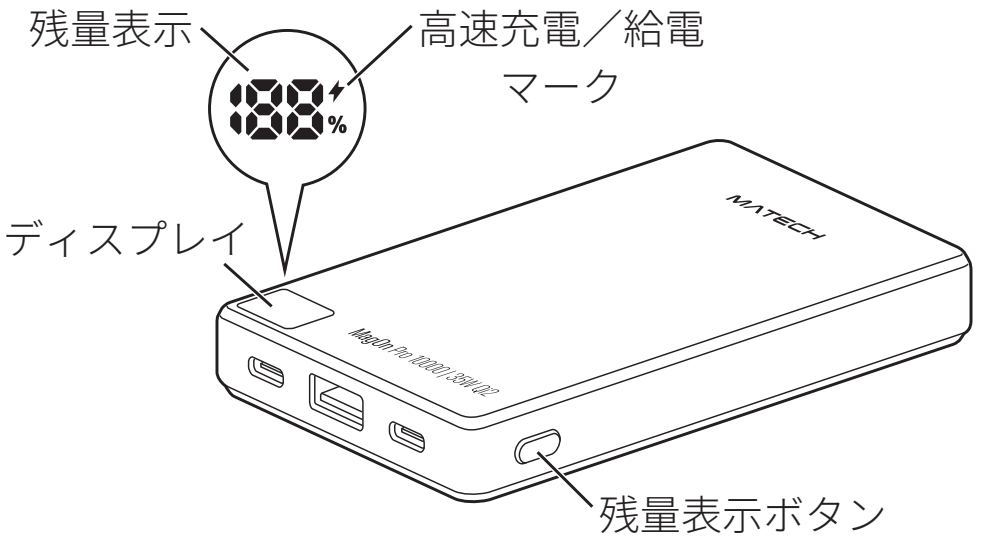
・本機は、USB Type-C 1/2ポートからの35W出力での給電に対応していますが、ノートパソコンへの給電はMacBook、MacBook Air、MacBook Proシリーズのみ可能です。
Windows PCについては、PD（Power Delivery）の仕様の違いにより、定格（35W）での給電ができない場合があります。これは、Windows PCが求める電圧・電流に適合しないことが原因です。
Windows PCへの給電は、Windows PC純正の充電器を使用してください。

各部の名称

■ 正面



■ 背面



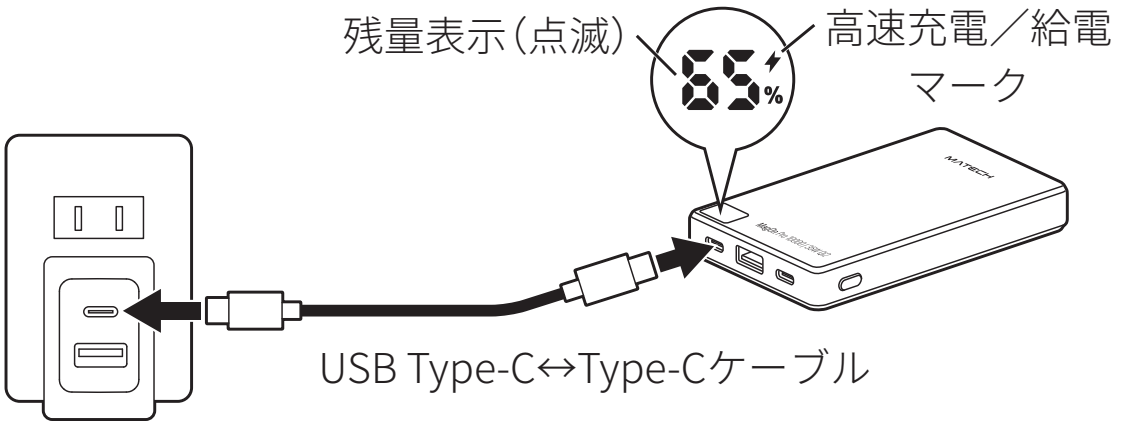
■ 付属品

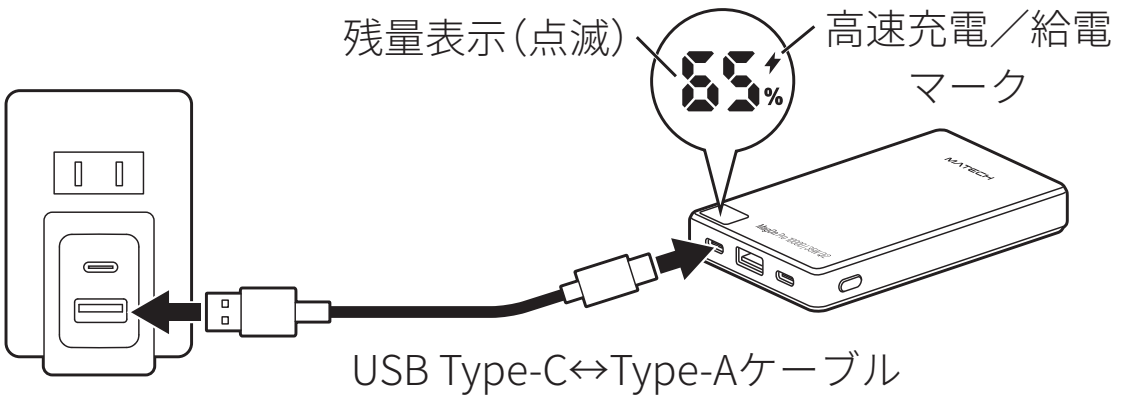
USB Type-C↔Type-Cケーブル

使いかた

■ 充電

- 本機のUSB Type-Cポートを、USB充電器またはパソコンなどのUSBポートに接続すると、本機への充電が始まります。
- ケーブルは、付属のType-C↔Type-Cケーブルでも、お手持ちのType-A↔Type-Cケーブルでも使用できます。
- 充電中は、インジケーターに残量が点滅表示されます。
- 高速給電可能な電源に接続したときは高速充電になり、インジケーターに高速充電／給電マークが表示されます。





■給電

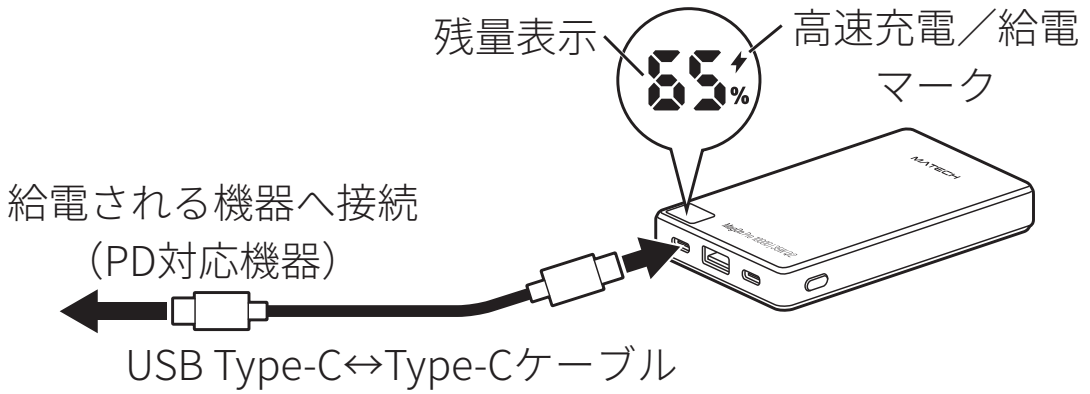
USBポートから給電する

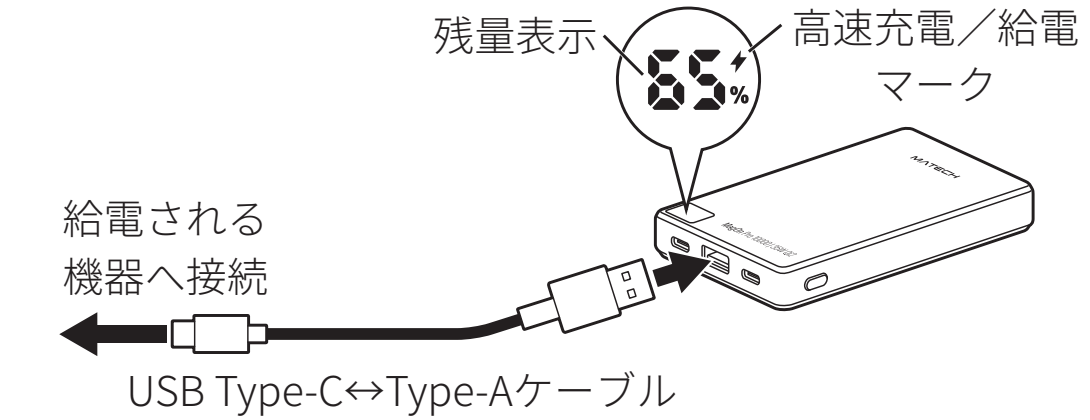
・本機のUSB Type-CポートまたはType-Aポートから、給電される機器のUSB Type-Cポートへ接続すると、給電が始まります。

※USB Type-Cポートから給電する場合、USB PD（Power Delivery）に対応していない機器には給電できません。USB Type-Aポートから給電してください。

・給電中は、インジケーターに残量が表示されます。（点滅しません。）

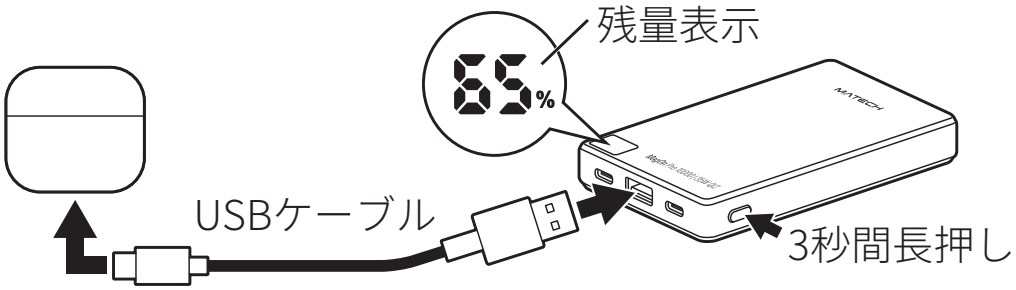
・高速充電対応機器に接続したときは高速給電になり、インジケーターに高速充電／給電マークが表示されます。





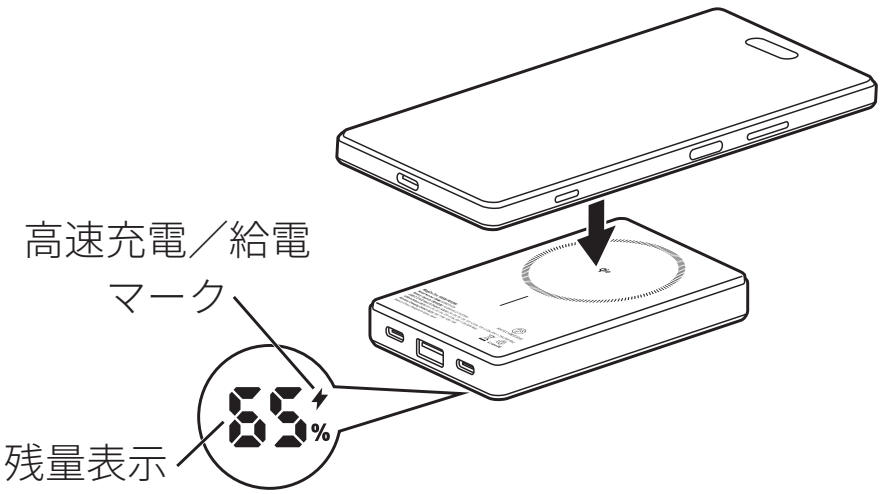
USBケーブルで低電流機器に給電する

- イヤホンケースなどの低電流機器に給電するには、USB ケーブル（Type-C↔Type-CまたはType-A↔Type-C）で接続し、給電開始後に残量表示ボタンを3秒間長押しして低電流モードにしてください。
  これによって、低電流機器でもすぐに給電が停止することなく、最長2時間まで給電します。



ワイヤレスで給電する

- ワイヤレス充電対応の機器を、本機のワイヤレス給電エリアに置くと、ワイヤレス給電が始まります。
- 本機はマグネットを内蔵しており、スマーフォンなどを吸着することができます。
- 給電中は、インジケーターに残量が表示されます。（点滅しません。）
- ワイヤレス給電中は、インジケーターに高速充電／給電マークが表示されます。



Wake-Up機能について

・本機には、スマートフォンを本機に置くだけで、ボタン操作をせずにワイヤレス給電が可能なWake-Up機能が備わっています。

※ Wake-Up機能はiPhone 12以降のシリーズに対応しています。

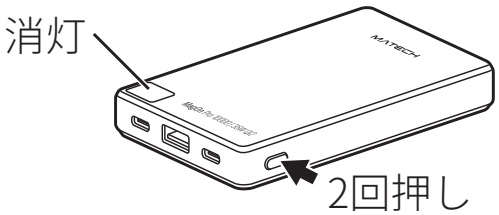
※ 一部のAndroidスマートフォンではWake-Up機能が使用できない場合があります。その場合は、残量表示ボタンを押すと給電が始まります。

Wake-Up機能の検知時間について

・Wake-Up機能では、スマートフォンを正しく検知し、適切な電圧・電流を設定してから給電を開始します。そのため、給電開始までに約1 ～ 3秒程度の時間がかかることがあります。

ワイヤレス給電を停止するには

・ワイヤレス給電中に、残量確認ボタンを続けて2回押すと、給電が停止してインジケーターは消灯します。



・再度給電を開始するには、残量確認ボタンを1回押してください。

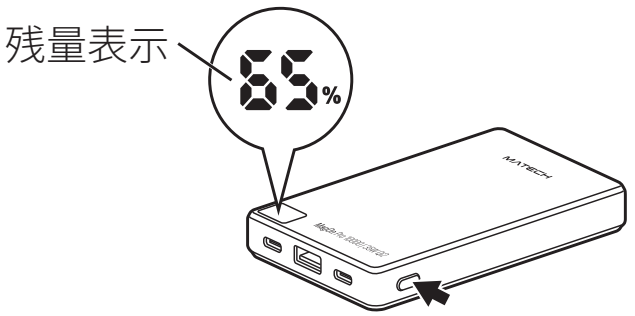
※ 本機への充電中は、ボタンを押しても停止することはできません。

■ パススルー給電

・本機のType-Cポートから本機に充電しながら、ワイヤレス充電対応の機器を本機のワイヤレス給電エリアに置くと、本機に充電しながらワイヤレス給電するパススルー給電が始まります。

■ 残量確認

・インジケーターの消灯中は、残量表示ボタンを押すと、インジケーターに残量が表示されます。
・残量が5%以下のときは点滅します。



お手入れと保管

■ お手入れ

・汚れたら、柔らかい布で乾拭きしてください。
・汚れが取れにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、固くしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。

■ 保管

・長期保管する場合は、バッテリーの劣化を防止するために、50%程度まで充電してください。保管中も、6か月に1回程度充電してください。
・保管は、ほこりや湿気のない場所で、仕様欄に記載されている環境で保管してください。

■ 廃棄

・バッテリーは一般のごみとして廃棄することはできません。本製品を廃棄するときは、家電量販店などのリサイクル協力店にお持ち込みください。
※ 回収されるのはモバイルバッテリー本体のみです。ケーブルなどの付属品は回収されません。
※ 製品本体内蔵の電池は取り出す必要はありません。
※ USB端子などの端子はテープで塞ぎ、絶縁してください。
※ バッテリーは、電気を使い切って、充電量を0にしてください。
・ケーブルなどの付属品はお住まいの自治体の指示に従って廃棄してください。内容については、各自治体にお問い合わせください。

困ったときは

- 本機に充電できない
  → USBケーブルが、本機のUSB Type-Cポート、及びUSB電源のUSBポートに確実に接続されていることを確認してください。(端子が奥まで差し込まれているかなど)
  → 100%充電されているときは、充電できません。
  → 本機の残量ランプが点滅していないときは、逆に本機のUSB Type-Cポートから、接続した機器へ給電されている可能性があります。以下のようにしてください。
    USB Type-C↔Type-Cケーブルで接続する場合は、パソコンなどではなくUSB電源を接続する
    USB Type-C↔Type-CケーブルでなくType-C↔Type-Aケーブルを使用して接続する

- USBケーブルで給電できない
  → USBケーブルが、本機のUSB Type-Cポートから、給電する機器のUSB Type-CポートまたはLightningポートへ確実に接続されているか確認してください。(端子が奥まで差し込まれているかなど)
  → USB PD(Power Delivery)に対応していない機器には給電できません。
  → 接続した機器が満充電になっている場合は、給電できません。
  → 充電中にiPhoneが少し熱を帯びることもあります。その場合、iPhoneはバッテリーの寿命を延ばすために、80%以上の充電を制限することがあります。温度が下がれば、iPhoneは再び充電されるようになります。iPhone と充電器を涼しい場所に移動してみてください。

- 高速給電できない
  → 満充電に近いなど、給電される機器の状態によっては高速給電に切り替わらないことがあります。
  → 2つ以上のポートから同時に給電している場合は、高速給電になりません。

- ワイヤレス給電できない
  → 給電される機器が、ワイヤレス充電に対応していることを確認してください。
  → 給電される機器のレンズなどの凸を避けて、本機の上に置いてください。
  → 給電される機器の下に金属製のものなどがはさまれていないか確認してください。
  → 一部のAndroidスマートフォンではWake-Up機能が使用できない場合があります。その場合は、残量表示ボタンを押すとワイヤレス給電が始まります。
  → 給電される機器が満充電のときは、給電できません。

- Apple Watchやイヤホンなどに給電できない
  → 低電流機器に給電するためには、USBケーブル(Type-C↔Type-CまたはType-A↔Type-C)で接続し、給電開始後に残量表示ボタンを3秒間長押しして低電流モードにしてください。

- 残量表示が5秒間点滅して消灯した
  → ワイヤレス給電エリアに、金属などの異物が載っていないか確認してください。

- 充電や給電がすぐに始まらない
  → 接続した機器と通信して相手を確認するので、確認が終了して実際の充電・給電が始まるまで少し時間がかかります。

- 給電している機器がきちんと動作しない
  → 給電している機器の必要電力が、本機の出力電力を超えていないことを確認してください。
  → Windows PCについては、PD（Power Delivery）の仕様の違いにより、定格（35W）での給電ができない場合があります。

仕様

製品概要		
製品名		MagOn Pro 10000 35W Qi2
型番		MTMOP1035
寸法		高さ107.6×幅65.6×奥行14.4mm
重量		193g
環境温度	本機への充電	0〜40°C
	給電	−10〜40°C
	保管	−20〜45°C
バッテリー		
容量		10000mAh（3.85V、38.5Wh）
入力・出力		
USB Type-C 1/2入力		5V/3A、9V／ 3A、12V／ 2.91A、15V/2.33A、20V/1.75A（最大35W）
USB Type-C 1/2出力		5V/3A、9V／ 3A、12V／ 2.91A、15V/2.33A、20V/1.75A（最大35W）
USB Type-A出力		5V/3A、9V/3A、12V/2.5A、20V/1.5A（最大30W）
ワイヤレス給電出力		5W、7.5W、10W、15W
サポート規格	USB Type-C	PD3.0、QC4、PPS（5-11V/3A）
	USB Type-A	QC3.0、FCP、DCP、AFC、SCP
	ワイヤレス	Qi2

組み合わせ出力			
C1	**C2**	**A**	**ワイヤレス**
15W	–	–	5W
–	15W	–	5W
–	–	10W	5W
10W	–	5W	–
–	10W	5W	–
10W（C1）+5W（C2）または 5W（C1）+10W（C2）		–	–
–	10W	5W	5W
10W	–	5W	5W
15W	15W	–	5W
5W（C1+A）+10W（C2）または 10W（C1）+5W（C2+A）			–
5W（C1+A）+10W（C2）または 10W（C1）+5W（C2+A）			5W

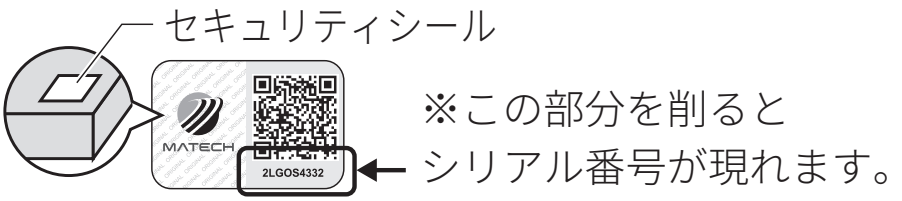
保証とアフターサービス

・ 修理に関するご相談ならびにお取り扱い・お手入れに関するご不明な点は、**カスタマーサポート**までご連絡ください。

1) 保証書は必ず「購入日」と「注文番号」もしくはレシートなど所定事項の記入および記載内容をご確認ください。
2) 保証期間は、保証書に記載されています。保証書の内容に従って修理いたします。
3) 保証期間経過後の修理についても、カスタマサポートまでご連絡ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。
4) 本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。補修用性能部品とは、本機の機能を維持するために必要な部品です。
5) 海外での正常な動作は保証いたしません。また、アフターサービスもいたしません。

製品登録による延長保証

製品登録を行うと、通常保証1年間のところ、2年間まで保証を延長することが可能です。製品箱の裏面に貼付けてありますセキュリティシールのグレーの箇所をコインで優しく削っていただくと、シリアル番号が表示されます。会員登録後の公式ウェブサイトにて、ご注文番号、もしくは店舗名と合わせまして、製品登録に必要なシリアル番号をご入力いただくことで、製品登録ができます。



【製品登録ページ】
https://matech-jp.com/serial-touroku/

保証を受けるためのクイックガイド

1 レシートやお買い上げ明細、またはネットショップの注文番号をご用意ください。

2 LINE・公式サイトのカスタマーサポートのいずれかにより、ご連絡をお願いします。
できるだけ詳しい内容を記載いただけると迅速なサポートが行えます。

3 各事象に応じて検査、修理、交換のご案内がございますので担当者の指示に従ってください。

保証書

製品名：　MagOn Pro 10000 35W Qi2

型番：　MTMOP1035

保証期間：　1年間

購入日：　年　月　日

販売店：

注文番号：

※ Amazonの場合は、[XXX-XXXXXXX-XXXXXXX]形式の数字になります。

《レシート貼付位置》

以下の条件にいずれか一つでも当てはまる場合は保証対象外となります。

- レシートやお買い上げ明細の紛失や、注文番号が分からない場合
- 製品保証期間が過ぎている場合
- 製品を分解している場合
- 火災、地震、その他天災地変による故障及び損傷
- 非正規販売店でご購入した製品である場合
- 取扱説明書に明記している適切な保管や使用に従わなかった場合
- お客様の過失により本製品が故障または破損した場合
- 海外でのご使用の場合

MATECH

https://matech-jp.com/